

各 位

会 社 名 エスケー化研株式会社
 代表者名 代表取締役社長 藤井 実広
 (JASDAQ コード4628)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役経理部長 竹内 正博
 (TEL 072-621-7720)

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月11日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期の業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表実績(B)	40,300	3,900	4,000	2,800	1,038.45
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	50,613	6,036	5,623	3,933	1,458.91

(2) 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表実績(B)	85,000	8,700	8,900	6,200	2,299.42
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	96,028	11,236	10,964	7,544	2,798.10

(3) 業績予想の理由

2021年3月期の見通しにつきましては、世界各地での新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、合理的な業績予想の算定が困難なため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づき算定し、公表することといたしました。

当社グループの建築塗料事業においては、公共投資、民間設備投資及び住宅投資の需要動向が大きく影響します。公官庁案件や民間の大規模再開発案件などの新築工事は同感染症の影響により一時的な中断はあるものの継続されており、需要は比較的堅調に推移するものと見込まれます。一方、民間の一戸建や集合住宅の改修案件につきましては、2020年度の後半から徐々に回復してくるものと想定しております。この結果、当社グループの売上高は、第2四半期連結累計期間は前年同期比80%、通期は、前年同期比90%弱程度になる見通しです。

なお、上記の予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の同感染症拡大の影響や収束状況により変動する可能性があります。

2. 配当予想

(1) 2021年3月期配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	0.00	—	350.00	350.00
当期実績	—				
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	—	0.00	—	350.00	350.00

(2) 配当予想の理由

当社は、株主の皆様に対する配当額の決定を経営上の重要課題の一つと位置づけており、企業体質の強化、財務内容の健全性維持に努めつつ、配当を安定的に継続実施することを基本方針としております。

この方針のもと、当期の業績予想を踏まえた結果、期末配当予想は前期実績と同額の1株当たり350円を予定させていただきます。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、新型コロナウイルス感染症拡大の収束時期、海外及び国内の景気動向、為替動向など様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。今後、今期の業績見通しに関し開示すべき重要な事象等が生じた場合には速やかに公表いたします。

以 上